

## 宮田東保育園・藤里保育園の統合（案）について

### 1. 既存施設の概要

施設名称	宮田東保育園	藤里保育園
建設年度	S48年度（1973年度） （築50年：耐用年数47年）	S46年度（1971年度） （築52年：耐用年数47年）
所在地	宮田神明町栄174番地	藤ヶ丘7丁目1番地16
延床面積	1,256.51 m <sup>2</sup>	1,145.09 m <sup>2</sup>
敷地面積	2,312.69 m <sup>2</sup>	2,879.08 m <sup>2</sup> （うち借地2,879.08 m <sup>2</sup> ）
定員	96人	116人
児童数	41人	59人
定員充足率	42.71%	50.86%
実施事業	延長保育、一時保育	延長保育、特別支援保育
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両施設とも建築後50年を経過しており、改修工事優先度が高い（老朽化）。</li> <li>・藤里保育園敷地はURから無償で借り受けているが、今後有償となる可能性がある。</li> </ul>	

※実施事業は通常保育以外。定員、児童数、定員充足率は、令和5年4月1日時点。

### 2. 移転候補地

施設名称	所在地	地積	備考
藤里小学校	村久野町藤里1	（プール跡地）	約1,500 m <sup>2</sup>
		（その他学校敷地）	約1,500 m <sup>2</sup>
活用可能地	村久野町藤里16・17・18	892 m <sup>2</sup>	駐車場としての利用を想定
計		約3,900 m <sup>2</sup>	

※江南市保育所等の配置に関する基本方針

（市立保育所の統合整備における適地の例）

移転先の土地は、市が所有する土地等の中から4,000 m<sup>2</sup>～5,000 m<sup>2</sup>程度の土地を選定し、園舎や園庭のほか、十分な駐車スペースを確保します。



### 3. 新施設の概要（案）・統合による効果

	前	後	縮減面積
定員 (児童数)	215人 (100人)	120~130人程度	
延床面積	2,401.60 m <sup>2</sup>	1,184.00 m <sup>2</sup>	△1,217.60 m <sup>2</sup> (縮減率△50.7%)
運営手法	公設公営		
実施事業	延長保育、特別支援保育、一時保育		
その他	給食調理業務の委託を検討（宮田東・藤里統合保育園を含む複数園）		
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設老朽化の解消</li> <li>・更新費用の縮減</li> <li>・駐車場の確保</li> <li>・保育士不足の解消</li> </ul>		

#### ※江南市保育所等の配置に関する基本方針

##### (4-3 宮田・藤ヶ丘地区 市立保育所の配置の方針)

市内で最も人口の減少幅が大きく、また、市立保育所の定員充足率が低いことから、宮田・藤ヶ丘地区に現在4園ある市立保育所のうち、2園ずつ2箇所統合し、1園は基幹園とします。宮田・藤ヶ丘地区の市立保育所は2園とします。

地区内に1箇所ある認定こども園と連携しながら、地区の保育サービスの質の向上を図ります。

### 4. 供用開始時期

令和9年4月予定